

今、何の病気が流行しているか！

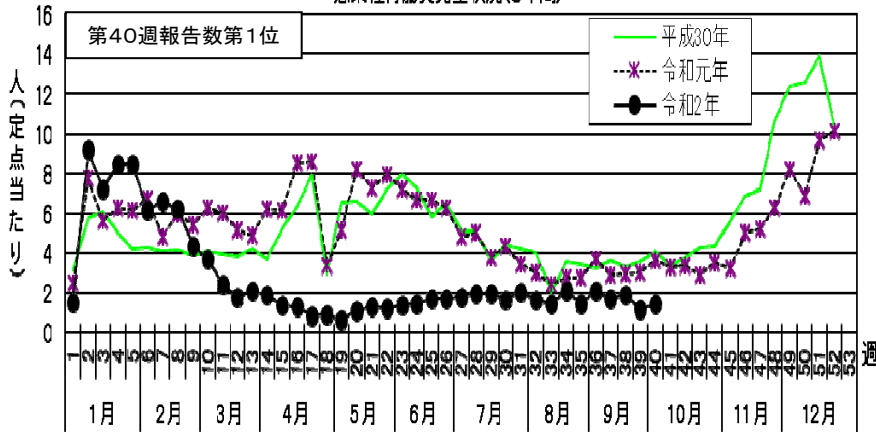
【感染症発生動向調査事業から】

令和2年9月28日（月）～令和2年10月4日（日）〔令和2年第40週〕の感染症発生状況

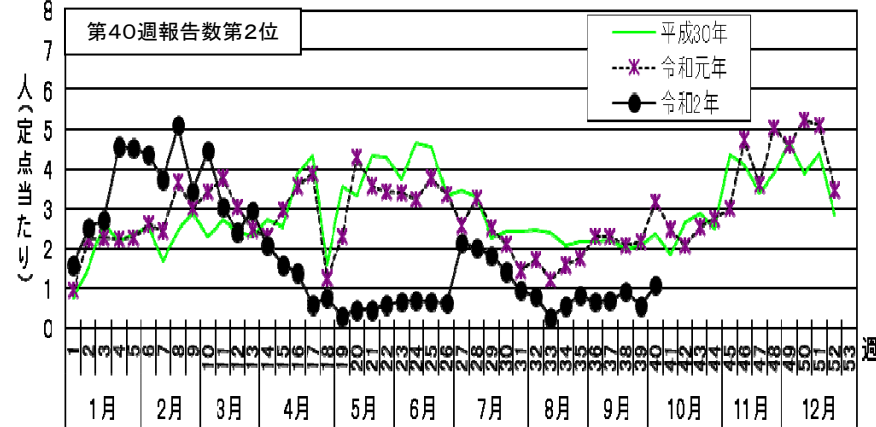
第40週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)突発性発しんでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.44人と前週（1.19人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.08人と前週（0.57人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.50人と前週（0.49人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



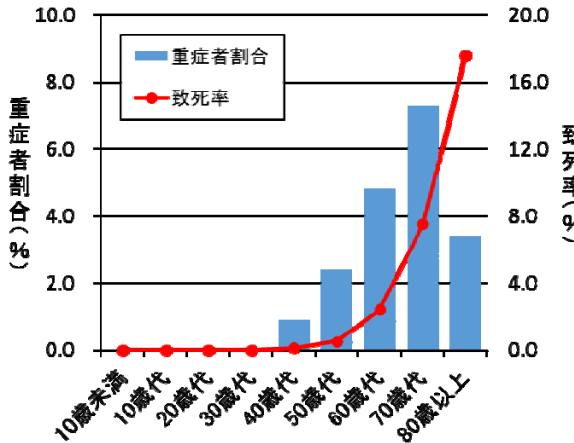
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



令和2年度のインフルエンザワクチン接種時期について

令和2年10月1日から高齢者を対象とするインフルエンザワクチンの定期接種が開始されました。現在、新型コロナウイルス感染症が流行しており、高齢者が罹患した場合は重症化の割合や致死率が高くなりますが、インフルエンザに罹患した場合も同様に高齢者はハイリスクです。
 今年は、高齢者が確実に接種できるようにインフルエンザワクチンの接種時期が設けられていますので、必要な方は早めの接種を御検討ください。
 より必要とされる方にワクチンが届くように、御協力をお願いいたします。

国内における新型コロナウイルス感染症の年齢階級別重症者割合及び致死率—令和2年—



今年度のインフルエンザワクチン接種時期

— 以下の対象者は早めに接種をお願いします。 —

令和2年 10月1日～	65歳以上の方（定期接種対象者） ※60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能障害（障害1級程度）やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（障害1級程度）のある方も対象になります。 ※令和2年度に限り、全額無料となります。
令和2年 10月26日～	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者 基礎疾患を有する方 妊婦 生後6か月～小学校2年生 ※上記以外の方も接種できます。

・接種に当たっては、あらかじめ医療機関に電話で予約をお願いします。
 ・接種後に体調に異変が生じた場合は医療機関に相談しましょう。

